

風前の灯

Army Occupation Landing, Oct. 28, '45
The Bombing Plant City of Nagoya,
Bombing J. Tar, et al of Doolittle's Base



軍首脳部は度重なる惨敗を遂に隠し被せず國民各自の家屋を防禦陣地として國土防衛の責任を國民に轉嫁しやうとしてゐる。陸海空軍でこそ、怠し得なかつた國土防衛を國民に負擔させやうとし、おろりである。特種な戦闘訓練を受け、常備兵も、失敗した防衛作戦をどうして非戦闘員である國民が遂行し得ますか。

日本本土に對する米軍の總攻撃が開始され、は日本國民が幾ら頑強に防戦しやうとしても、その機會さえ與へられなつてせう。圧倒的な戦力に依る攻撃は実に恐るべきもので全ても徹底的に破壊するものである。

日本國民が例へ各都市は無論の事、各自の家屋や國民自身を命を全部犠牲に供して日本を救ふ事は最早や絶對に望み得ないのである。

残された唯一の道は無條件降服のみであり日本國民はこれにより初めて戦前の平穏な生活に立ち戻す事が出来るのである。

